



社会新報 (岡山版)

2020年11月1日

(コロナ禍と政治)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F
TEL.03-3553-3731 1部 〒168円・月720円

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail : shamin_okayama@fancy.ocn.ne.jp

「北海道・ながいき昆布」
200g 1000円
2020年も味の決め手・料理の必需品をお届け

20kg梱包産地直送品・長さ1mの昆布を使いやすい25cm程に切りそろえポリ袋詰・シール封。
「夏の暑さで多少影響を受けた」との卸元情報があり、事前に「品質・味」を検証。取次ぎ実績15年以上の業者とは信頼関係も確かです。規格品「1等検」はこれまでと同じで、味・品質に自信の品です。

取扱：社民党086-226-1234

朝夕、秋の深まりを感じるところとなった28日の党定例街宣、31日の市民と立憲野党の合同宣伝と、街宣が続き、19日の総がかりは知事選中のため見送り。

政治を変えよう!

社民党臨時全国大会開催 11/14：東京

社民党は11月14日、臨時全国大会を開催する。2月開催の第17回定期大会で継続となっていた立憲民主党との「合流」問題について、全国連合・各県連合で熟議を重ねてきた。全国の黨員意見を民主的に集約し、10月の全国幹事長会で臨時大会に向けた意見集約を行なった。社会党・社民党の75年の歴史にとどまらず日本の護憲・平和運動にとっても大きな意味を持っている。

31日には岡山市内で、市民と立憲野党の6人がマイクリレーを行い、社民党は武本幹事長が「コロナ禍で初めに社会的弱者が影響を受け、生活が仕事で脅かされ、自助・自己責任の限界」と政治課題の公助を訴えた。

定例街宣は7人が参加。陽が沈み、薄暗い街灯の中、宮田・野崎・武本の3役がマイクを握り、市選や菅政権の政治の在り方、党の政策などを訴えた。宮田代表は、「県民のくらしの安心のため課題は多い。臨時国会が始まって、コロナ禍の下、生活をどう守るか。Go・Tokyoキャンペーンの問題や中小事業者にお金が回っていない」と対策の遅れなどを指摘。「あきらめやお任せでは何も解決しない。いまこそ政治をかえるために共闘を進めよう」と訴えた。



写真上:28/社民党定例街宣
写真下:31/合同宣伝

【投稿】Aさんとの会話

「安倍政治を継承・前にすすめる」と表明した菅新首相は「やる気のスピード感」を強調し、携帯料金の引き下げ、ハンコの廃止やデジタル化、縦割り行政一掃など独自感もアピール。ところが苦労人と好印象を演出の陰で、もう一つの「顔」を見せています。先の官房長官当時、「モリ・カケ・サクラ」問題を「何の問題もない」「指摘には全く当たらない」と聞く耳持たぬとばかり数々の数歩もすすめて、日本学術会議の会員改選では、はじめから政府に批判的な6名を恣意的に排除しました。26日の開会の臨時国会で、指し示す社会像が「自己共助・公助・自助」を軸とした「みよみよ」というもので、自分から都合の悪いことは国民には「自己責任」として

【巷の数字 ①】 県知事選は、現職・伊原木氏の3選となった。前回と同じ構図で、心配された投票率は過去最低を記録した。前回2016年選挙もほとんど同じで、今回が低かったのはコロナ禍の影響とはいえない。選挙戦で学業の全国順位の評価も争点の1つであったが、これも自己責任で切り捨てられないだろうかかと危惧する。

【巷の数字 ②】 横断歩道で待つ人がいればクルマが止まるか。岡山の停止率は、全国ワースト3位の7.1%とダントツの記録。ちなみに平均8割がストップせず平均停止率は21.3%でベスト5位は昨年と同じでトップは長野72.4%と脅威の記録を維持。なにがそうさせているのか、興味深い。……JAF調べ

党県連合活動日誌

- 10/8 岡山県知事選告示
- 10/9 党全国幹事長会議(東京:武本)
- 10/13 岡山市平和推進協会(武本)
- 10/17 美作平和センター総会・国労岡山大会(2件メッセージ)
- 10/25 県知事選投票日
- 10/26 4区支部宣伝カー街宣(倉敷)
- 10/27 さよなら原発実行委(武本)
- 10/28 党定例街宣 マツキヨ前
- 10/31 市民と立憲野党の合同宣伝

定例学習会
「新報」読者会
11月10日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
11月27日(月末金) 18時
いずれも岡山社会文化会館

新型コロナウイルスに始まり、唐突に全国一斉休校、や不要不急の宣言。突然マスクに緊急事態から「安倍政権」の継承を表明した菅新政権と、目まぐるしい1年。来年の話ではないが、今年2ヶ月を残してこの後、何があるか?▼日本学術会議の会員改選で、安倍政権を批判した6名の学者を恣意的に排除しながら、「総合的俯瞰的な活動を求め、確保する観点から判断」の説明に納得する国民は少ない▼俯瞰的に見る(「広辞苑」をいうが懲りもせず)に政権の意に反する意見を排除という真逆のことをしているとしか言えない。「反対する官僚には異動してもらおう」とも言ったが、これも俯瞰的観点ということか?▼菅新首相が推薦名簿を見ていないと言ったため「公文書改ざん」が指摘され、参考資料で添付したと「ご飯論法」よろしく言い逃れ? - 安倍政権の一番頭が政権の主となつたが、「改ざん・隠ぺい・廃棄」の継承はゴメンだ。(の)

ご案内

11/19(木) 18:00 総がかり 11/25(水) 18:00 党街宣 ※駅東マツキヨ前	11/21(土) 14~16:00 戦後75年 岡山市平和交流会 岡山市勤労者福祉センター 講演会 則武透 弁護士	11/25(水) 15:30 佐与谷川・産廃訴訟結審 岡山地裁	11/28(土) 16:00~ 市民と立憲野党の合同宣伝 ※岡山駅東マツキヨ前
---	--	---------------------------------------	---